

担当講師	概 要	日 時
<b>出口 顕</b> 	<b>文化人類学の考え方と日本社会 (定員6名)</b> 宮岡真央子・渋谷努・中村八重・兼城糸絵編『日本で学ぶ文化人類学』(昭和堂、2021年)をテキストに使用します。幾つかの章を選んで担当を決めて受講生にその内容を発表してもらいます。それをもとにディスカッションをしながら、文化人類学の考え方と、文化人類学を通して日本社会を見たらどのようなようになるかを学んでいきます。ゼミの最初ではレジュメ(論文の要旨のまとめ)の作り方についてもお話しします。	4/25(木) 5/17(金) 6/14(金) 8/23(金) 9/13(金)  14:30~16:00
<b>荒川 正晴</b> 	<b>歴史学基礎ゼミ (定員10名)</b> 歴史学というのは、どのような学問なのでしょう？本ゼミは、こうした問いかけに対して、具体的な著作や史料を通して答えてゆくことを目指しています。併せて、歴史学の方法論や考え方を身に付けて頂けるようになれば幸いです。今回は松田壽男『アジアの歴史』(岩波現代文庫)や古文書史料(戸籍など)を教材として取り上げる予定です。ゼミでは、受講者のみなさんによる報告やディスカッションを重視していますので、事前の予習や準備作業をお願いすることになります。	4/26(金) 5/24(金) 6/21(金) 7/26(金) 9/27(金)  14:00~15:30
<b>安齋 有紀</b> 	<b>言語と文化—外国語の学びから考える— (定員10名)</b> このゼミでは、「外国語」の学びを通して、母語と外国語の発想の違いや、言語と文化の関係について考えていきます。対象言語はフランス語で、初歩から学んでいきます。	4/23(火) 5/28(火) 6/25(火) 7/23(火) 8/20(火) 9/24(火)  10:00~11:30
<b>大谷みどり</b> 	<b>英語学習における工夫と支援 (定員10名)</b> 英語を学ぶ際における驚きや難しさを、日本語との違い、学習者個人の特徴等を分析しながら、自分もしくは周囲の学習者にあった学び方を考えていきます。	4/27(土) 5/31(金) 6/29(土) 7/27(土) 8/31(土) 9/28(土)  10:30~12:00
<b>尾崎 浩一</b> 	<b>生物の不思議 ~分子から生態まで~ (定員4名程度)</b> 生物学に関して興味のあるテーマを自ら設定し、それについて論文、図書、ネット等を利用して各自で調査してもらいます。テーマは、分子レベルから細胞、組織・器官、個体、個体集団に至るまで、自分の興味に従って選定してください。初回にイントロダクションを行い、ゼミの進め方について説明します。以降は各自の進捗状況の報告と参加者によるディスカッションを行い、最終回には成果報告会を実施します。	4/23(火) 5/21(火) 6/25(火) 8/20(火) 9/24(火)  14:00~15:30
<b>千代章一郎</b> 	<b>建築のみかた (定員10名程度)</b> 興味を持った建築作品(日本でも海外でも構いません)について、文献調査、もしくはフィールドワーク調査を行います。いろいろな角度からじっくりと検証し、ゼミでのディスカッションを通して、新しい「建築」の見方を発見できればと思います。	5/7(火) 6/4(火) 7/2(火) 8/6(火) 9/3(火) ※8/6中止の可能性あり。  10:30~12:00
<b>村瀬 俊樹</b> 	<b>実験・調査を通して知る心の仕組み (定員15名)</b> 私たちの心は1人1人違いますが、ある程度共通した心の仕組みも見られます。他者の心は目には見えませんが、質問や実験刺激への反応など何らかの形で目に見える形で取り出し、一般的な人の心の仕組みを科学的に検討することは可能です。このゼミでは、私たちの誰もが日常のありふれた場面で感じる心の仕組みを、これまでに行われた実験や調査の結果を検討し、簡単な実験や調査を体験することで考えていきます。	4/24(水) 5/22(水) 6/26(水) 7/24(水) 8/28(水) 9/25(水)  10:30~12:00